


# 学 园 通 信



No. 221

九里学園高等学校 P T A

2004.12.22 発行

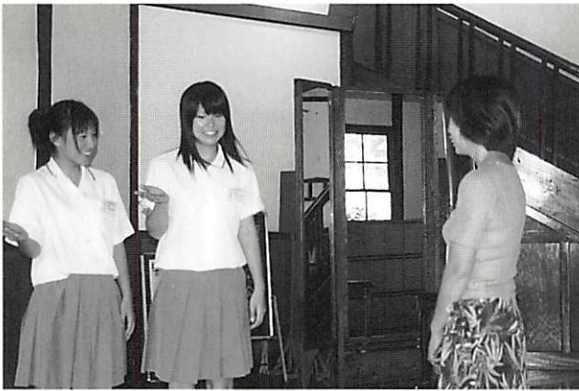


**特集** SP活動・名物先生  
九里祭・体育祭・研修旅行



# 丸里の受付S・P活動

「S・P」ってなに?!! 広報委員会では、他校にはない生徒たちによる「受付業務」を取材してみました。先生方からは始められなかったかやその思い、業者の方々からは生徒たちの印象など。丸里学園ならではの活動が毎日行われ、初めて訪れた人はビックリ。さあみなさんの印象をぜひ聞かせて下さい。



## 社会への接点として 学校長 丸里 廣志

「お母さんからお茶の入れ方習ってきたんです。」「携帯ばかり使っていて、いいかげんな言葉遣いをしているので、ちゃんと学校の電話の応対できるかどうか心配なんですよ。」保護者の方々が、密かにS・Pに向かう子供たちに応援を送ってくださるようすがうかがえる。いつも『家庭と学校とが一緒になって子供を育てよう』と伝えてきた思いが、受け止められていると実感する場面である。

インターンシップという言葉が盛んになる前から、本校生の『社会を体験し、生活するための力』をつけることができないかと考えていた。外部の企業等をお願いすることもいいのだが、何もできない子をお任せでは迷惑をかけるばかりである。羽仁もと子、吉一が創立した『自由学園』で、大学生が客を案内することを見聞していた。学校の詳細を案内できるのは、本当の「母校愛」と「生活能力」が無ければできないことだ。

生徒たちが、初対面の方々に対して挨拶を始めとして、適切な対応ができるか、来客への細やかな気配りができるか、不安が無かったわけではない。私たち教員ですら、常識はずれな言動でひんしゆくをかうことが多いのだから。

「何度も企業名を繰り返さなければわからない。」とか「電話のつなぎ方が遅い。」などとお叱りを受けることはしょっちゅうである。気配りできない、だらしない生徒が対応することもある。特にいつも来校してくださる企業の方々などには、毎日変わる生徒の対応は極めて不愉快でしかないだろう。無理を承知でお願いして、この実習を行っているのでお客さまからのさまざまな苦情は、私達教員の日常の指導の不十分さを反省する材料である。ありがたくお聞きして改善の素材としている。緊張をしてお茶を出す手が震えている生徒に、優しく声をかけてくださる方々。案内した生徒のようすを褒めて下さる方々の言葉を生徒に伝える。安堵の笑顔が返ってくる。年に一日、在校中わずか二度だけの実習であるが、社会に出るためのイロハを少しでも体得してくれることを願っている。

## 実施十年目にあたり

教諭 須藤喜美子

「S・P」という語が今では、すっかり定着しています。「生徒による受け付け業務特別実習」を名付けて、「Special Practice」と呼び、その頭文字をとって「S・P」となっていたわけです。

ズブの素人の生徒に学校を訪ねてこられた大切なお客様の対応をさせることなど前例のないことだけに、実施にあたり、東京の玉川学園の中部部や自由学園を視察させていただきましたが、両校ともキリスト教の教えのもと労作としての位置付けで、本校のめざす受付の実習とは意味合いが全く違います。そこで、本校としてどのようなねらいで、どんな内容の実習にするのか、指導にあたる時のポイントは何かなど模索しながら、『Special Practice—九里学園の今日の顔はあなた



です。さあ、今日一日さわやかな風を送って下さい』の手書きの手引き書を作ってスタートを切りました。十年前の一九九四年六月一日のことです。

先生方の心配をよそに、めずらしさも手伝つてか、生徒たちは、ほど良い緊張の中に予想以上の成果を上げて実習していました。生徒の感想を当時の日誌からひろつてみますと

○電話が鳴るたびにビクビクしました。それにしても、今までいかに雑な言葉遣いであったか反省させられました。

○電話や来客の対応マナーは普段から気を付けておかなければならないと思いました。何をする時も、思いやりと相手の立場に立つて物事を考えることが大切なのだと思えた一日でした。

のように、正にこちらがねらったことを身をもって感じていたようです。

近年、職場実習（インターンシップ）を多くの学校で取り入れています。ちよつと趣旨は違いますが、実習を通して今の自分をふり返り、自分を高める契機にして欲しいとの思いは同じです。十年の間に、携帯電話の普及で通信事情や家庭での接客のやり方も変化しています。しかし、その本質的な相手を思いやる気持ち、働きは変わるはずもなく、気の合う仲間以外の人と接触する機会の少ない生徒たちにとって、違った世代の人と接し、社会に目を向ける好機と考えます。実施十年目にあたり、原点に戻って、

「高校三年間でたった二日間の実習」ながら、その二日間の意義を生徒共々考えてみたいものです。



## S・P活動の反応は!?

九里学園にいつもいらつしやる業者の方に、S・P活動の印象を聞いてみました。生徒たちの活動の内容や態度などを細かくチェックしている業者さんもあるかも!?どんな印象をおもちなのかは、左記の記事をご覧ください。生徒たちは頑張っています。

### アイカワさん

毎度お世話になっております。㈱アイカワの営業担当の者です。

九里学園の生徒さんはいつもあいさつをしつかりとしてくれて、とても気持ちがいいです。特に受付を担当されている生徒さんはしつかりと対応してくれて、帰りには玄関までの見送りと、靴ベラがとてもうれしです。社会勉強になると思うのでぜひ続けて下さい。

### キヨウドウ印刷さん

中学校の職場体験みたいですが、社会に出る前にいろいろな会社の人々と出会い、話しの出来る事は良いことだと思えます。

又相手の方に対しては、ゆつくり話しかける事が大切だと思います。

### 吾妻スポーツさん

受付業務では、元氣よく笑顔で応対してくれる人、声が小さく暗い感じで応対する人さまざまです。元氣よく応対した方が好印象です。社会人になって学ぶべき事を在学中に学ば、この体験は他高校ではありませぬ。これからも、失敗をおそれず、自信をもって明るい笑顔で元氣よく受付業務を行って下さい。



# これぞ丸屋の顔 名物先生

「先生」昔は△△だったのに、今は○○に。写真をご覧下さい。こんなには「変身」してしまいました。「あーあ、懐かしい」とOGの声。今の生徒たち、さらにOGたちが四人の丸屋名物先生を切るー!!

## 遠藤岩根 先生

### かわいい笑顔

▼男子生徒の印象

- かわいい
- 笑顔が素敵!

### ヤクザの幹部

▼女子生徒の印象

- やくざの幹部のように見えるカッパースー!
- やさしい
- めがねが色付で素敵



昔

## 小林圭一 先生

### カミナリおやじ

▼男子生徒の印象

- やさしい感じだけどいきなりきれやすい(短気)
- 安定剤

### 短気は損気

▼女子生徒の印象

- おもしろい
- 穏やか
- 短気



昔

○意味がわからない時がある

### ファイヤーの先生

▼OGからの一言

- あだ名はデビル(唇が厚いから)
- 怖い感じで私情がはさめない
- とても熱いファイヤーな先生
- 「ぶっ」とキザにほほ笑むクールな先生
- Worry less work more (くちくちせむに思ひきりやむ)卒業文集の言葉じゃ。



今

## 齋藤佳子 先生

### 頑張って生きている

#### ▼男子生徒の印象

- 元氣
- 頑張ってる生きている  
(明治、大正、昭和)

### 歳のわりに若い

#### ▼女子生徒の印象

- 歳のわりに若い
- いい先生
- 怖い
- 親しみやすい
- 言葉がきつい



昔

### 男子顔負けの先生

#### ▼OGからの一言

- バリバリで男の先生顔負け
- 元氣
- 漢字書き取りにとっても厳しい
- 笑った顔がとてやさしく  
親しみがわく
- ダイナマイト
- 怒るものすごく怖い
- 「何やってんだあー」の  
一声で固まった。

- 「佳子のお願ひ♥」なんて  
おちやめな一面もあった。
- 家族のことまで心配して  
下さるあたたかい先生



今

## 五島訓二 先生

### 就職スペシャリスト

#### ▼男子生徒の印象

- 就職のスペシャリスト
- 言葉きつい
- エロイ(保健体育だから)
- 怖い
- 甘いものが好き

### 保健スペシャリスト

#### ▼女子生徒の印象

- 就職活動一生懸命
- ハンド部おもしろい
- ×ニュー一杯!
- おもしろい



昔

- 頼りになる
- 名前を覚えてもらえない

### 名言語録

#### ▼OGからの一言

- 自ら走ってくれた
- 名言があり、その言葉が今でも心に残っている  
(ハンド部OG)
- 「勝とう、勝とうは負けの元  
走ろう、走ろうは勝ちの元」
- 真っ黒に日焼けして口をと  
がらせ大きな声をはりあげ  
ていた。



今



# 九里祭

— 八月二十八・二十九日 —

## こころは何色?

発表を体験した二年生にインタビュー



### 闘魂2-1

#### 漢の太鼓

1101

Q、とても男らしく、かっこよく発表できましたね、発表してみたらどんなカラ

A、真っ赤に変身しました。なぜ

なら、心も身体も燃えたからです。みんな力を合わせてこれからはがんばっていきなりたいです。



### THE 合唱

1102

Q、とてもステキな歌声でしたね、歌ってみたらどんなカラーになりましたか?

A、夏にぴったりの歌이었습니다。広く大きな

海の青い海のような青色になりました。これからもクラステ団結してがんばりたいです。



### にのさん

アイズ

1103

Q、先生も一緒に参加しての工夫あり笑いありの楽しい発表でした。発表してみたらどんなカラーになったかな?

A、みんなでアンケートをとってこの発表を決めました。担任の大滝先生を殿にして、みんなでアイン色になって踊りました。



### 気志團

式ノ四

1104

Q、みんな息もぴったり踊れました。昔懐かしいピンクレディのペッパー警部

A、ビデオを見た事をきっかけにこの発表をしたのですが、踊ってみて、みんなの心がいっぱい混じり合ったマーブル色です。



## 二の五

Q、みんな心をひとつにとでも上手に踊れましたが、発表してみてもどんなカラーになりましたか？

A、クラスのみんなで花笠しようということになり決めました。みんな花笠についている花のように赤い色にぬりつぶしたと思います。

## ☆一般のみなさんにインタビュー

孫の作品発表を楽しみにして

A、孫が三年生で最後だから寂しいちゃんと二人で見に来ました。いろいろあってびっくりしていません。まず元気いいごとお。

若い人はいいなあー(笑)  
今日一日、楽しませてもらおうご  
でつしやなあー

同じ高校生として(興議館生)

A、学校の掲示板を見て知り、来てみました。私たちの学校も昨日、文化祭を終えましたが、九里はとてものにぎやかでびっくりしました。また、ストラップ作りや箸袋作りなど私たちも参加できる場があつてとても楽しかったです。

ポスターを見て(中学生)

A、九里祭のポスターを見て、友だちをさそって来ました。風船で作った犬をもらいました。あと、

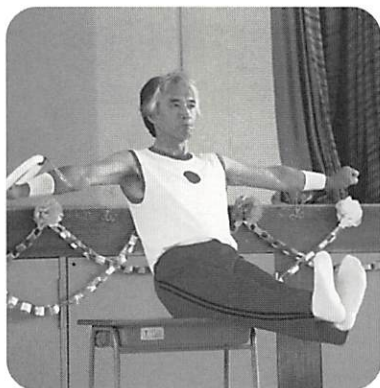
クッキーとこんにやくもおいしかったです。なんか九里つてすごーく楽しそうで、入学したいです。

友だちがいるから

A、知ってる友だちから聞いて来ました。一番楽しみにしてきたのはバンド演奏です。結構、興味あるのでどんな感じかなあと思いい楽しみです。



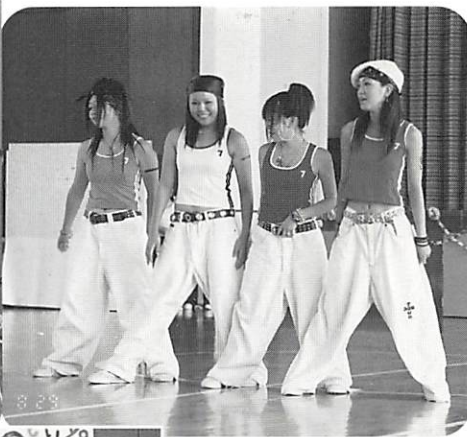




八月二十八日・二十九日に「九里カラー」にめぐりつづい  
せ」をテーマに九里祭が開かれました。感動の二日  
間を振り返りたい。



九里のイケメン  
(美少年かマ?)



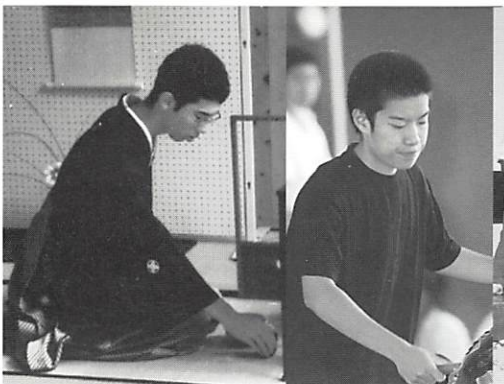




九里ゴールデンガール



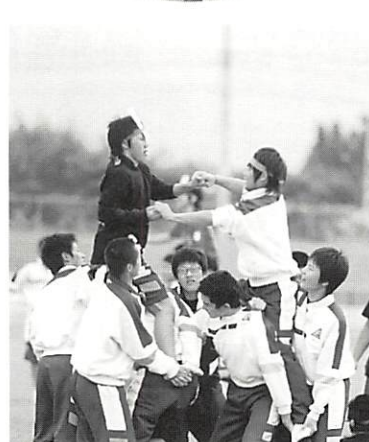
2005年 実行委員長 りょう子ちゃん  
バトンタッチ まゆみちゃん





# 体育祭

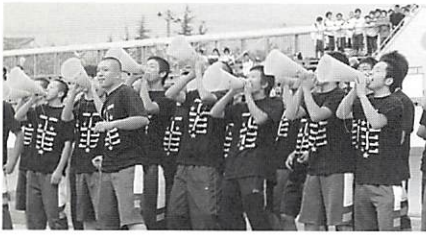
3日





# 燃えた

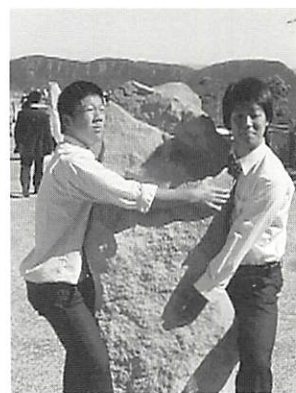
10月





# 1年男子オーストラリア研修

2004.11.11~11.21



## オーストラリア研修を終えて

一年一組 伊藤 圭祐

十一月二十一日、一年男子は十日間の研修を終えて帰国した。

研修の中で、皆で協力し、集団としての力を身に付けることができたと思う。そんな中で一人一人学んだ事があるだろう。僕はホームステイなどで、とても温かく迎えられる、言葉や髪の色が違う中で心が通じ合えたのが嬉しかった。また、他国から日本を見た事で今までの自分の生活を見直す事ができた。しかし学んだだけではダメだ。大切なのは、研修で学んだ事をこれからにどう活かすかだ。

これからは、常に人を思いやり、そして感謝の気持ちを忘れずに生活していくことが大切だと思う。

## ホームステイで学ぶ

一年二組 金子 哲士

僕は、オーストラリア研修の中で、とても印象に残ったのはホームステイです。誰でも始めは緊張しますが、僕も、同じように、緊張が走っていました。そして、ホストファミリーと会って印象に残ったのはあいさつでした。英語ではありましたが、「こんにちは」や「よろしく」という会話が自然に出来ました。日本人と外国人の違いはそのあいさつにあると思います。もし、笑顔もなく、声の小さいあいさつになっていたら、会話が少なくなってしまう。これからの高校生活で必要不可欠なのは礼と謙だと思えます。普段のちよつとしたあいさつを大事にしていきたいと思いました。







### オーストラリア研修を終えて

一年三組 倉田 和希

オーストラリアに旅行して、初めは日本に帰りたいと思ったけど、全日程を終えて今考えてみると、もっとオーストラリアに居たかった。MMRやブルーマウンテンズで体験したアクティビティーで自分なりに色々が気持ちが強くなつたし、MMRでは協力するということを学んだ。ブルーマウンテンズではロッククライミングなど最後まであきらめない事を学んだ。また広大な自然にも圧倒された。ホームステイでは、初めて会ったにも係わらずやさしく接してもらったり、上手にしゃべれない英語でもちゃんと聞いてくれて、本当に良かった。ホストファミリーには感謝しなければならぬ。カウラでは、戦争という悲惨な出来事をけつして再び起こしてはならないという気持ちになった。キャンペラでは、国会議事堂を見学して、まだイギリスの名残があると思った。シドニーでも建造物などイギリスにいるような気がした。



やっぱりオーストラリアに行つて本当に良かったと思う。





# 2年女子オーストラリア研修

## 国際理解を考える

2004.11.11～11.30

### オーストラリアに行つて

二年五組 五十嵐詔子

オーストラリアは、すばらしい所でした。今回三週間オーストラリアに行つて、私が見たことのないものや体験したことのないものをしてきて、すごくいい経験ができたなあと思います。オーストラリアの人々は、すごくやさしく、すごく温かい人達でした。私はこの経験を忘れずにこれからをがんばっていききたいと思います。

### オーストラリアに行つて

二年四組 高橋 綾子

私は、初めて海外に行つてとても充実した毎日をごせました。英語を話すのは難しかったけど、たくさんの方が話しかけてくれてうれしかったです。思い出もできなしたし、オーストラリアでいろんな体験もできました。この思い出を大切に今後生活に活かしていきたいと思います!!



### オーストラリアに行つてみて

二年五組 寺嶋久美子

初めてオーストラリアに行つても楽しく過ごすことができました。

ホストファミリーの人達もとても親切にしてくれて、いろんな体験をさせてもらったし、学校では小さい子供達とたくさん遊べて毎日が楽しかったです。

またオーストラリアに行きたいです。









## 日本文化の 源流を探る

京都・奈良



### 日本文化に触れて

二年五組 三條 萌奈

私は今回の研修旅行で初めて奈良・京都に行つて来ました。奈良・京都は、共に身近な所から重要な遺産に触れることができる街だと思いました。

これまで資料集でしか見たことがなかった物の本物をすべて見ることができて良かったです。やっぱり写真で見ると彫刻よりも、実物はすごい迫力でした。今では機械があるから普通に思える

### 文化の源流の地で

二年五組 米野麻由美



今回の研修旅行は、とても楽しみながら学習できました。奈良では、鹿が私達

## 国内研修旅行

けど、何も無い時代にあんなにも巨大な物が作れたのはすごい事だと思えます。



を迎えてくれ、歴史を感じさせる古墳や法隆寺など日本の文化に触れました。京都では、有名な寺院を見学させて頂き、凄くためになりました。班別研修は自分たちで一から計画を立ててやったので、社会勉強にもなりました。四泊五日の中で文化に触れ、たくさん感動を覚えた良い旅行でした。これから学習してきた事を活かして生活していきたいです。

## 芸術・文化を学ぶ

### 芸術・文化に触れてみて

二年五組 齋藤 由貴

私達は二十八名で東京・横浜方面に研修旅行に行ってきました。ピカソ展やマティス展・宝塚や歌舞伎などたくさんさんの芸術文化に触れることができました。

中でも私が一番思い出深いと思つたことは宝塚です。ホールに入つてみたらとても広く四階席まであるのに驚きました。それに男性役の人も女性なのにとっても男っぽくてすごかったです。最終日の横浜での研修もそれぞれで楽しめ勉強になりました。







## 自然と人間の 関わりを考える



### 初めての体験

二年四組 鈴木麻奈美

私達は、研修旅行で沖縄県に行ってきた。自然と平和を知るため、沢山の体験をしてきました。初めは、海体験。沖縄のきれいな海の中に潜った時の感動は、今でも覚えています。平和学習では、戦争の時に使った壕の中に入ってきました。真っ暗で前が見えなくとも恐かったです。

この五日間で体験したことは、とつても貴重なことだったと思います。今回の体験で学んだことを、これからの生活にかかせたいです。



### 心に残る研修旅行

二年五組 花岡 亮希

四泊五日間、「自然と平和を考える」というテーマで沖縄で研修旅行をして来ました。ダイビングやカヌー体験をしたり、動物園や植物園に行ったり東北地区では、めったに体験できない事や見られない亜熱帯の植物や動物も見えました。そして、最も印象に残ったのは、「元ひめゆり学徒隊」だった方の講演で、当時の話を生々しく聞かされた事でした。そして、初めて戦争の恐ろしさを知りました。貴重な体験をさせて頂き、ありがとうございます。



### 研修旅行を終えて

二年五組 佐藤 唯

私は、研修旅行で沖縄に行きました。

沖縄は、山形より二十度近い温度差があり、とても暑かったです。今回沖縄は、「自然と平和を考える」というテーマでした。研修二日目、三日目は、今の季節、沖縄でしか出来ないダイビングや、少しずつ失われていっているマングローブの観察などをしました。四日目は、平和学習で、ガマという穴の中で、本当の闇を体験しました。

四泊五日は楽しかったです。



## 生徒会を振り返って

旧生徒会長 新野 智宏



生徒会を振り返ってみると、様々な新しい取り組みを行うことができたことは大きな収穫でした。その分リスクも伴い、一般会員のみなさんは戸惑うこともあったと思いますが、生徒会の方針に従い、協力し、がんばってくれたことで素晴らしい生徒会活動を展開することができました。それらの新しい取り組みによって、これからの生徒会活動の土台を固められました。後輩達は、その土台に、より活発な生徒会活動を築いていって下さい。

## これからの生徒会

新生徒会長 吉池伸太郎



私が生徒会長となつてから約二ヶ月過ぎました。部活動や学習をした

がら生徒会をするという事も強く感じても大変であるという事も強く感じ

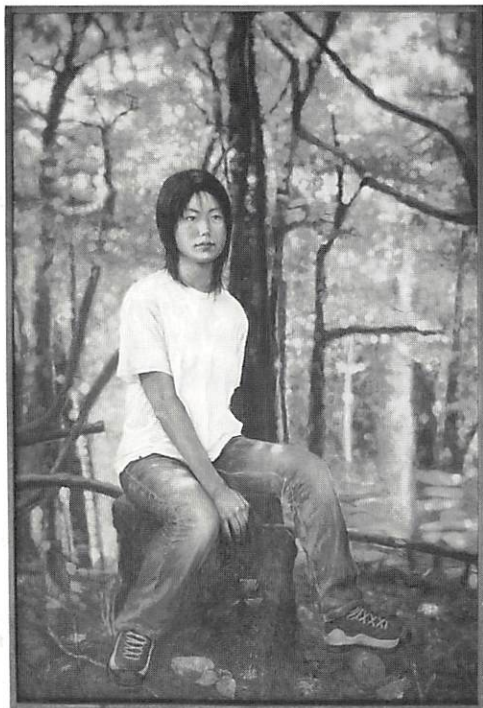
ています。しかし、行事が成功した時の大きな感動を味わえるように、精いっぱい頑張っていきたいと思えます。今年度と来年度は大きな決断をしなければならぬ事もでてきます。それを一つ一つ乗り越え、自分らしい新しい九里学園生徒会を作っていきたいです。一年間、よろしくお願ひします。

## 山形県高等学校総合文化祭

### 総合文化祭受賞受賞

「緑の中で」

二年五組 鏡 春菜



この作品は来年青森県で開催される全国高等学校総合文化祭に山形県代表として出展されることになりました。

## スクールカレンダー

1・2・3月

|           |                    |
|-----------|--------------------|
| 12/23 (祝) | ～年末年始休み            |
| 1/ 7 (金)  | 授業開始               |
| 1/ 8 (土)  | 奨学・特待・推薦入学試験       |
| 1/15 (土)  | ～16 (日) 大学入試センター試験 |
| 1/17 (月)  | ～18 (火) 百人一首クラスマッチ |
| 1/26 (水)  | ～28 (水) 3学年定期テスト   |
| 1/31 (月)  | 一般入試               |
| 2/12 (土)  | ～13 (日) 雪灯籠祭り      |
| 3/ 3 (木)  | 卒業式                |
| 3/ 7 (月)  | ～9 (水) 1・2学年定期テスト  |
| 3/22 (火)  | 修了式                |

## 編集後記

もう間もなく一年が終わろうとしています。いろんな事があった一年でしたが、一番印象に残っているのは、息子の最後の卓球の試合です。一回戦を勝ち二回戦の時は、すぐがんばっている姿を見ることができ幸せだと思えました。その時の感動の時間を親と子がすごせました。

皆さん、参加しましよ、子供の応援に！

今回の学園通信二二一号を発行することでは、暑い夏から今まで長い時間をかけて編集してきました。九里祭での写真撮影では広報委員でない方にも協力して頂きました。ありがとうございます。

三年 桑原 啓子